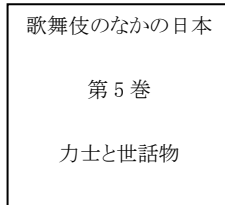


1 【流用入力を理解する】(テキスト第 6 講「4. 書誌流用入力(参照ファイル・階層あり)」から)

問題:

図の図書を検索すると、総合目録データベースにはヒットせず、参照ファイルにヒットした。親書誌「歌舞伎のなかの日本」は、総合目録データベースにヒットした。この場合、総合目録データベースに書誌を登録する際に行う作業として正しいものはどれか。



1. 参照ファイルの「力士と世話物」を総合目録データベースに流用入力し、「歌舞伎のなかの日本」を親書誌レコードとして書誌構造リンク形成を行う。
2. 「歌舞伎のなかの日本」を修正し、タイトル関連情報に「力士と世話物」を入力する。
3. 「歌舞伎のなかの日本」の VOL フィールドに「力士と世話物」を記述する。
4. 参照ファイルの「力士と世話物」を総合目録データベースに流用入力し「歌舞伎のなかの日本」をタイトル関連情報に追加する。

解答: _____

2 【流用作成時に親書誌のリンクが必須である事を理解する】
(テキスト第 6 講「4. 書誌流用入力(参照ファイル・階層あり)」から)

問題:

手元に階層構造(2 階層)を持つ資料がある。子書誌を検索した結果、総合目録データベースに該当するレコードがなく、参照ファイルからの流用入力により書誌を作成することになった。さらに親書誌も、参照ファイルにしか存在しないことが分かった。この場合、親書誌とのリンク形成について正しいものはどれか。

1. 親書誌とのリンク形成は任意なので、総合目録データベースに書誌があったときにのみリンクすればよい。
2. 親書誌とのリンク形成は任意なので、総合目録データベースに書誌があってもリンクしなくてもよい。
3. 親書誌とのリンク形成は必須なので、参照ファイルにあるレコードとリンクする。
4. 親書誌とのリンク形成は必須なので、参照ファイルから総合目録データベースに流用作成してリンクする。

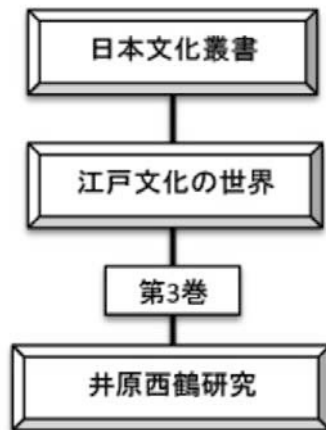
解答: _____

3 【3 階層以上の書誌構造について理解する】

(テキスト第 6 講「4. 書誌流用入力(参照ファイル・階層あり)」および第 2 講「2. 図書書誌レコード」から)

問題:

下図のような書誌構造の場合、流用入力する際の手順として正しいものはどれか。



1. 最上位と最下位の書誌レコードを作成し、中位の階層である「江戸文化の世界」は、子書誌「井原西鶴研究」の PTBL フィールドで、「日本文化叢書」の後(区切り記号 △. △の後)に記述する。
2. 「日本文化叢書」「江戸文化の世界」「井原西鶴研究」の 3 つの書誌レコードを作成し、相互にリンクを作成する。
3. 中位の書誌レコード「江戸文化の世界」のみを作成し、最上位の「日本文化叢書」は VT フィールドに記入し、最下位の「井原西鶴研究」は CW フィールドに記述する。
4. 最上位の書誌レコード「日本文化叢書」を作成し、中位の書誌はそのタイトル関連情報として扱う。また、最下位の「井原西鶴研究」は VOL フィールドに記入する。

解答: _____

4 【書誌流用入力を理解する】(テキスト第 6 講「5. 書誌流用入力(参照ファイル・出版物理単位)」から)

問題:

手元にある図の図書を検索したところ、いずれも総合目録データベースではヒットしなかったが、参照ファイル内に該当するレコードがあることが分かった。この場合、書誌を作成する際に行う作業として正しいものはどれか。

国際私法入門
道垣内正人 著
1 巻

国際私法入門
道垣内正人 著
2 巻

1. 参照ファイル内のレコードをそれぞれ流用し、「1 巻」「2 巻」の 2 つの書誌を作成する。
2. 参照ファイル内のレコードのいずれかを元に流用入力を行い、PHYS フィールドの繰り返しで各巻を表現し、書誌を作成する。
3. 参照ファイル内のレコードのいずれかを元に流用入力を行い、VOL フィールドの繰り返しで各巻を表現し、書誌を作成する。
4. 参照ファイル内のレコードを用い、親書誌「国際私法入門」を作成する。続いて「1 巻」、「2 巻」それぞれの書誌を作り、親書誌「国際私法入門」とのリンクを形成する。

解答: _____

5 【書誌流用入力を理解する】(テキスト第 6 講「5. 書誌流用入力(参照ファイル・出版物理単位)」から)

問題:

手元にある図の図書を検索したところ、いずれも総合目録データベースではヒットしなかったが、参照ファイル内に該当するレコードがあることが分かった。この該当レコードを元に書誌流用入力を行う場合、その VOL フィールドと TR フィールドの記述の仕方として正しいものはどれか。ただし、TR フィールドの記述内容そのものの妥当性については、考慮しなくてよいものとする。

久生十蘭全集
第 1 巻

国書刊行会

久生十蘭全集
第 2 巻

国書刊行会

1. VOL: 第 1 巻-第 2 巻
TR: 久生十蘭全集 / 久生十蘭著||ヒサオ ジュウラン ゼンシュウ
2. VOL: 第 1 巻
VOL: 第 2 巻
TR: 久生十蘭全集 / 久生十蘭著||ヒサオ ジュウラン ゼンシュウ
3. VOL:
TR: 久生十蘭全集第 1 巻, 第 2 巻 / 久生十蘭著||ヒサオ ジュウラン ゼンシュウ ダイ 1 カン, ダイ 2 カン
4. VOL: 第 1 巻
VOL: 第 2 巻
TR: 久生十蘭全集 : 第 1 巻, 第 2 巻 / 久生十蘭著||ヒサオ ジュウラン ゼンシュウ : ダイ 1 カン, ダイ 2 カン

解答: _____

6 【書誌流用入力を理解する】 (テキスト第 6 講「5. 書誌流用入力 (参照ファイル・出版物理単位)」から)	
<p>問題： 複数の出版物理単位からなる書誌レコードの記述について正しいものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 完結しているかどうかに関わらず，PUB フィールドの出版年は，最も古い出版年と新しい出版年をハイフンで結んで記入する。 2. 上下 2 冊からなる図書の場合，PHYS フィールドの数量には，それぞれのページ数をカンマで区切って記述する。 3. 1 巻が 23cm，2 巻が 30cm のように大きさが異なる場合，PHYS フィールドには，それぞれの大きさをカンマで区切って記述する。 4. 複数の出版物理単位からなる書誌レコードでまだ完結していない場合，PHYS フィールドの数量は，和図書では「冊」，洋図書では「v.」のみを記入する。 	<p>解答：_____</p>
7 【書誌流用入力と書誌修正について理解する】 (テキスト第 6 講「参考. 総合目録データベースからの書誌流用入力と書誌修正」から)	
<p>問題： 総合目録データベースからの書誌流用入力と書誌修正について，次の文章のうち正しいものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 参照ファイル内に一致／類似するレコードが無い場合に限って，総合目録データベース内の類似書誌をもとに流用入力を行うことが許されている。 2. 総合目録データベース内のレコードをもとに流用入力を行っても，流用元のレコードはそのまま総合目録データベース内に残っている。 3. 既存のレコードと同一のタイトル，著者等であるが，版や資料種別が異なるものを新しく登録する場合は，既存のレコードを修正してから，所蔵登録を行う。 4. 誤記の修正や出版物理単位の追加など，総合目録データベース内のレコードを修正しなければならない場合は，まず流用を行い，そのレコードに対して記述を修正していく。 	<p>解答：_____</p>

8 【流用と修正の操作の違いで起きることを理解する】

(テキスト第 6 講「参考. 総合目録データベースからの書誌流用入力と書誌修正」から)

問題:

次の文章の空欄に当てはまる組み合わせのうち、正しいものはどれか。

クライアント(図書館システム)の誤操作によるトラブルには次のような例がある。

1. 流用入力を行うつもりが、書誌修正の操作を行った⇒既存書誌レコードを【 (1) 】ことになる。
2. 書誌修正を行うつもりが、流用入力を行った⇒【 (2) 】ことになる。

1. (1)無断で全く別の内容に書き換える
(2)重複書誌レコードを作成する
2. (1)削除してしまう
(2)無断で全く別の内容に書き換える
3. (1)重複書誌レコードを作成する
(2)無断で全く別の内容に書き換える
4. (1)無断で全く別の内容に書き換える
(2)データを削除してしまう

解答: _____

9 【総合目録データベースからの流用入力を行う際の、具体的な記述を理解する】

(テキスト第 6 講「6. 書誌流用入力(総合目録データベース)」から)

問題:

図の図書を登録しようとしたが、総合目録データベースには 2 版のレコードしかないことが分かった。この 2 版のレコードをもとに流用入力を行う場合、その記述として正しいものはどれか。ただし、設問に挙がっている以外のフィールドの記述、TR フィールドの記述そのものの妥当性については、考慮しなくてよいものとする。

<p>自由論</p> <p>井上 達夫</p> <p>3 版</p> <p>2005</p> <p>岩波書店</p> <p>ページ数: 235 ページ</p> <p>大きさ: 19cm</p>	<p>自由論</p> <p>井上 達夫</p> <p>2 版</p> <p>1999</p> <p>岩波書店</p> <p>ページ数: 211 ページ</p> <p>大きさ: 19cm</p> <p>(参考)</p>
--	--

1. TR: 自由論 / 井上達夫著||ジユウロン
ED: 2-3 版
PHYS: 235p ; 19cm
2. TR: 自由論 / 井上達夫著||ジユウロン
ED: 3 版
PHYS: 2 冊 ; 19cm
3. TR: 自由論 / 井上達夫著||ジユウロン
ED: 2 版
PHYS: 235p ; 19cm
4. TR: 自由論 / 井上達夫著||ジユウロン
ED: 3 版
PHYS: 235p ; 19cm

解答: _____

10 【親書誌を作成する際の具体的な記述について理解する】
(テキスト補講 1「リンク先レコード作成」から)

問題：

図の図書を登録しようとしたが，総合目録データベースに該当するレコードが無く，書誌を作成することにした。また，親書誌「歴史探訪シリーズ」も該当レコードがなく，新規に作成することにした。この場合の親書誌の記述として，正しいものはどれか。

中世の荘園制度
歴史探訪シリーズ 2
弘文堂

ページ数:311 ページ
大きさ:21cm

1. CENTRY: ja TTLL: jpn TXTL: jpn
TR: 歴史探訪シリーズ||レキシ タンボウ シリーズ
PUB: 東京 : 弘文堂
2. CENTRY: ja TTLL: jpn TXTL: und
TR: 歴史探訪シリーズ||レキシ タンボウ シリーズ
PUB: 東京 : 弘文堂
3. CENTRY: ja TTLL: jpn TXTL: und
TR: 歴史探訪シリーズ||レキシ タンボウ シリーズ
PUB: 東京 : 弘文堂
PHYS: 311p ; 21cm
4. CENTRY: ja TTLL: jpn TXTL: und
TR: 歴史探訪シリーズ||レキシ タンボウ シリーズ
PUB: 東京 : 弘文堂
CW: 中世の荘園制度||チュウセイ ノ ショウエン
セイド

解答：_____